Mother Lake 滋賀県

2026年度　第2回　いっしょに考える不登校講演会

交流会・個別相談会も開催！

あの頃、僕たちが感じていたこと

◆登壇者（2名）

小障子正喜（こしょうじまさよし）

1978年大阪府生まれ。中学2年生から不登校、18歳頃からはひきこもり状態となる。20歳から定時制高校に通いその後大学、大学院に進み、現在は株式会社タネトヒトの代表取締役として日々田んぼに向き合う。

&高校生（不登校経験者）

小学1年生から不登校。小学6年生から別室登校を始め、現在は全日制高校2年生。

2026 11/1（日） 14:00～17:00

近江八幡G-NETしが 男女共同参画センター 大ホール

JR近江八幡駅南口から徒歩5分（近江八幡市鷹飼町80-4）
車の場合はG-NETの駐車場へ（無料駐車場併設）

参加無料

会場定員 先着100名

オンライン参加可！

※オンライン参加に定員はありません。

こんな方にオススメ！

- お子さんの不登校や登校しぶりで悩んでいる方
- 「もしかして…」と不登校のきざしを感じている方
- 不登校の子どもの支援者や不登校経験者の話を聞いてみたい方
- 学校以外の安心できる居場所づくりに関心がある方
- 教育関係者、フリースクール等民間施設関係者など不登校の子どもや保護者を支援する方

30秒でお申し込み完了！

右の二次元コードから、公式LINEアカウントにご登録ください。
ご参加までの詳しい流れはLINEでご案内致します。

LINE

主催：滋賀県
運営受託：株式会社いろあわせ
（担当：佐川／北川　TEL：0749－20－6399　E-mail：event@iroawase.co.jp）

“行きたくない”“行けない”の理由に耳を澄ます

子どもが学校に行きたいのに行けないと言い出す。そんなとき、子どもに寄り添いたいと思いながらも、「親としてどうすればいいのか」と悩み、世間で当たり前とされていることとの間で迷ってしまうことがあるかもしれません。
この講演会では不登校について様々な視点から語ることができる登壇者と、不登校にまつわる悩みや迷いについて、一緒に考えていきます。
いろんな目線からの不登校を知り、「ちょっと楽になった」「こんな考え方もあるんだ」とちょっと気持ちが軽くなる場を目指します。

第2回 講演内容

登壇者／小障子正喜（こしょうじまさよし）

「今、何を考えているのだろう」「聞いても話してくれない」。子どもの気持ちが分からず、不安を抱える保護者は少なくありません。不登校経験者のお二人が、学校に行けなかった当時に感じていたことを言葉にします。親にかけてほしかった言葉、逆につらかった関わり、家で何を考えて過ごしていたのか。
子どもの視点から不登校の時間を振り返り、今の親子関係に活かせる関わり方を、当事者の経験をもとに考えます。

プログラム概要

13:30（開始30分前）	受付
14:00～15:30	講演会
15:30～16:50	交流会 ※会場参加者のみ
15:40～16:10	個別相談会① ※要事前予約
16:20～16:50	個別相談会② ※要事前予約
16:50～17:00	アンケート記入

交流会について

不登校の子どもを持つ保護者同士で、日頃の悩みや経験を共有する交流会です。
話を聞くだけでもご参加いただけます。

個別相談会について

心配されていることや不安なこと、また、滋賀県内で不登校や進路について相談可能な機関のご紹介など、不登校の親の会主催者やフリースクール運営者、専門家等にご相談いただけます。

※ご相談申込みは公式LINEアカウントから承っております。　※相談可能枠に限りがございます。

今後の開催予定

LINEをご登録いただくと、第3回の「いっしょに考える不登校講演会」についてご案内いたします！

第3回・草津会場　日程／1月17日（日）会場／キラリエ草津 6F 大会議室（草津市大路2-1-35）

「当事者、きょうだい、そして親になって見えたこと」

登壇者／永峰 美佳（ながみね　みか）　一般社団法人「蜜柑の木」代表理事

内　容／自身の病気による長期欠席やきょうだいの不登校、そしてわが子の不登校を経験する中で感じたことや、居場所づくりに取り組むようになった経緯について伺います。

主催：滋賀県
運営受託：株式会社いろあわせ
（担当：佐川／北川　TEL：0749－20－6399　E-mail：event@iroawase.co.jp）